

平成22年度食料自給率について

1 食料自給率

- | | | |
|-----------|-----|----------------|
| ○ カロリーベース | 39% | (前年度から1ポイント低下) |
| ○ 生産額ベース | 69% | (前年度から1ポイント低下) |

2 主な品目の食料自給率に対する影響

(1) カロリーベース食料自給率の低下の主な要因

- | |
|---------------------------------|
| ○ てん菜、小麦、いも類（ばれいしょ・かんしょ）の生産量の減少 |
|---------------------------------|

※ 一方で、上昇要因としては、米の消費量の増加、新規需要米等による国内生産の増加。

(2) 生産額ベース食料自給率の低下の主な要因

- | |
|-----------------------------|
| ○ 牛乳・乳製品、米、魚介類、てん菜の国内生産額の減少 |
|-----------------------------|

カロリーベースの食料自給率について

品目	国産熱量	供給熱量	寄与	備考
米	567kcal (+19kcal)	580kcal (+10kcal)	+0.6ポイント	1人1年あたり消費量 58.5kg→59.5kg
小麦	25kcal (▲5kcal)	329kcal (+9kcal)	▲0.3ポイント	生産量 ▲10.3万トン(▲15%)
大豆	19kcal (▲1kcal)	74kcal (▲2kcal)	0.0ポイント	
野菜	54kcal (▲4kcal)	70kcal (▲2kcal)	▲0.1ポイント	
果実	21kcal (▲3kcal)	63kcal (▲3kcal)	▲0.1ポイント	
畜産物	63kcal (▲1kcal)	390kcal (+5kcal)	▲0.1ポイント	
魚介類	72kcal (▲4kcal)	120kcal (▲3kcal)	▲0.1ポイント	
砂糖類	52kcal (▲16kcal)	199kcal (▲4kcal)	▲0.6ポイント	てんさい生産量 ▲55.9万トン(▲15%)
油脂類	10kcal (±0kcal)	341kcal (+9kcal)	▲0.1ポイント	
その他	64kcal (▲7kcal)	292kcal (▲1kcal)	▲0.3ポイント	ばれいしょ生産量 ▲18万トン(▲7%) かんしょ生産量 ▲16万トン(▲16%)
合計	946kcal (▲22kcal)	2,458kcal (+19kcal)	▲1.2ポイント	※ラウンドの関係で、合計と内訳が一致しない場合がある。 ※()内は対前年増減である。

生産額ベースの食料自給率について

品目	食料の 国内生産額	食料の 国内消費仕向額	寄与	備考
米	1兆7,697億円 (▲1,662億円)	1兆8,246億円 (▲1,821億円)	▲0.3ポイント	生産量+1% 国産単価▲12%
小麦	233億円 (▲10億円)	2,535億円 (▲282億円)	+0.1ポイント	
大豆	233億円 (▲4億円)	556億円 (▲18億円)	0.0ポイント	
野菜	2兆3,401億円 (+1,719億円)	2兆8,799億円 (+2,611億円)	▲0.1ポイント	輸入量+10% 輸入単価+9%
果実	7,999億円 (+761億円)	1兆1,298億円 (+726億円)	+0.2ポイント	
畜産物	2兆2,704億円 (+389億円)	3兆7,750億円 (+1,274億円)	▲0.4ポイント	(牛乳・乳製品) 生産量▲3% 国産単価▲2%
魚介類	1兆2,394億円 (▲423億円)	2兆3,190億円 (▲204億円)	▲0.2ポイント	生産量▲3% 国産単価±0%
砂糖類	1,548億円 (▲98億円)	3,189億円 (+191億円)	▲0.2ポイント	
油脂類	1,235億円 (▲313億円)	3,674億円 (▲237億円)	▲0.1ポイント	
その他	9,605億円 (+97億円)	1兆2,095億円 (+326億円)	▲0.1ポイント	
合計	9兆7,047億円 (+457億円)	14兆1,333億円 (+2,567億円)	▲0.9ポイント	※ラウンドの関係で、合計と内訳が一致しない場合がある。 ※()内は対前年増減である。